



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
1958

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 中村 哲朗
幹 事 森信 秀樹

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS
「ロータリーの未来は
あなたの手の中に」

本年度会長テーマ
「ロータリーの心で周囲を包もう」

「ロータリー財団月間」

2009年 11月 5日 第1934回例会

◆ 会長時間 ◆

中村(哲)会長



早いもので11月に入りました。光陰矢の如しと言いますが、毎年毎年、1年があつという間に過ぎて行く感じがいたします。

11月は「ロータリー財団月間」です。ロータリー財団のプログラムの補助金対象となる大項目は、R財団国際親善奨学金、研究グループ交換(GSE)、地区補助金、マッチング・グラント、ポリオプラス等11項目あります。先日開催されました「もみのき森林公園1,000本植樹」事業には、18万円の地区補助金を頂きました。我々の拠出するロータリー財団への寄付金は、3年間資金運用された後、その元金の50%が地区活動資金として地区毎に戻って来ます。10月31日にグループ7のロータリー財団勉強会が開催されましたが、川妻PGから、昨年のリーマンショック以降の資金運用損(現時点で債券等を売却すれば)が発生しているとの話がありました。本日の例会プログラムで末岡R財団委員長から財団について詳しいお話があると思いますが、R財団へのご理解ご協力をお願いいたします。

話は変わりますが、本日10:30より創立40周年実行委員会の企画調整委員会が開催されました。それぞれの部会で担当される案件を準備して頂いておりますが、もう少しすると全体像が見えて来ると思います。その時点で会員の皆様へ企画内容をお話し、ご協力をお願いしたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

● 会務報告

森信幹事

※次週例会は会場が広島東急インに変更となっておりますので、お間違えのないようお願いいたします。

※例会終了後、4階「松の間」において11月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

● 委員会報告

出席報告 村上(智)副委員長

本 日 (11月5日・木曜日)

会員数	85名	出席者	72名
欠席者	13名	ご来客	2名
ご来賓	0名	ゲスト	1名
		計	75名

前々回(10月22日・木曜日)

出席率 98.81%

✳️長期ビジョン検討委員会 浜井委員長
長期ビジョン検討委員会開催を11月26日、例会
終了後開催いたします。

🌸祝 11月お誕生日おめでとうございます。

(7名)

豊岡君 (1日)	岡田君 (5日)
古屋君 (10日)	森脇君 (11日)
中岡君 (12日)	坂田君 (20日)
木本君 (20日)	



●スマイルボックス SAA 松岡委員

😊 簗君

10月31日当ANAクラウンプラザホテルに於いて、長女の結婚披露宴を行ないました。西楽寺の20代目を継いでくれるムコ殿が来てくれました。どうぞ皆様、若夫婦をかわいがってやって下さい。(大枚)

😊 広島安佐RC

先日地区大会で諏訪パストガバナーより特別表彰を頂戴しましたということで、八條会長さんにその御礼で本日もご来訪いただき、スマイルを頂戴しました事をご報告いたします。(大枚)

😊 鮫島君

来る11月8日(日)～13日(金)までの6日間世界各国より集まるIETF会議が弊社ANAクラウンプラザホテルにて開催されます。ついては、11月12日(木)の例会場を東急インにて変更させていただきますことと会員の皆様には大変ご迷惑をおかけ致します。どうか、ご理解の上ご了承下さいますようお願い致します。(ダブル)

😊 鮫島君

10月27日経済レポートより、ANAクラウンプラザホテル広島では毎年恒例となっているウィンターイルミネーションを点灯します。ホテル前の公開空地にテーマ『自然環境との調和』と題し森を緑、雪や水を白で表現します。6日から行われるひろしまドリミネーションとコラボし、賑わいに花を添えるようです。これからも平和大通りの活性化に1役を担われる事を祈念して、出宝をお願いします。

😊 岡野君

10月29日広島経済レポートより、岡重株は果樹園などに侵入してくる猿の飛び込み防止電気柵の販売を開始した。通常果樹園は動物の侵入を防ぐ柵で囲まれているが、猿は隣接する樹木を伝って飛び込んでくる。既存の柵の上部に継ぎ足すように設置し飛び込んで来る猿に電気ショックを与えるものです。これにより農家の方々の心配事が解消され喜ばれることでしょう。今後も益々の創意工夫で社会の役に立てる事業を期待いたします。

😊 瀬尾君

11月5日広島経済レポートより、クマヒラセセキュリティでは健康や介護に関する電話相談を24時間365日体制で始めました。提携先の大阪ガスセキュリティのコールセンターを活用。医療や介護や育児等の相談に応じ、また、いじめやアルコール依存症などの心の悩みにも対応する、との事です。身体だけでなく、心の病が多い現代社会において貴重な相談窓口となるように感じます。今後とも益々のご活躍を祈念します。

~~~~~

■卓 話



ロータリー財団  
強調プログラム

ロータリー財団委員会  
末岡 徹 照 委員長

ロータリー財団委員会委員長の末岡でございます。

本日はロータリー財団月間にちなみ「ロータリー財団への寄付のお願い」を致します。

皆様のお手元に2枚の紙が配付されています。

1枚は「ロータリー財団への寄付のお願い」もう1枚は「ロータリー財団寄付金の使用の流れ」です。

財団には大きく分けて3種の寄付の方法があります。

①年次基金寄付 ②恒久基金寄付 ③使途指定寄付

まず①年次基金寄付は②恒久基金寄付とともに「使途を指定しない寄付」といわれ、この①年次基金寄付は財団のすべての「教育及び人道的プログラム」の主な支援源です。

財団はすべての寄付を奨励していますが、クラブはこの年次基金寄付に特に力を入れるべきといわれています。

本年度の当クラブの目標は10,000ドルです。1人当たりになると110ドルになります。会員の皆様全員に最低110ドルのご寄付を強くお願い致します。

そして、この寄付金は全額が「教育及び人道的プログラム」に使用されます。

「教育的プログラム」の例として、国際親善奨学金、大学教員のための補助金、研究グループ交換(GSE)、世界平和フェローシップ(国際問題研究のためのロータリーセンター)などがあります。

「人道的プログラム」の例として、マッチング・グラント、地区補助金などがあります。

ここでは、まず「教育的プログラム」の一例として、世界平和フェローシップ(国際問題研究のためのロータリーセンター)のDVD(約8分)をごらんになって下さい。DVDスタート

つづいて、②恒久基金寄付は、ロータリーの将来への投資です。

①年次基金寄付は財団の日々のプログラムの運営を確保するものですが、この恒久基金への寄付は、財団が基金を通じて将来のニーズを満たすことができるようにするものです。

恒久基金への寄付は、投資されるもので、使用されるものではありません。

元本には手をつけず、投資収益のみが財団プログラムを支援します。

年間で1,000ドル以上を恒久基金へ寄付された方はベネファクターとして認証され、本年度の当クラブの目標は1人以上です。

③使途指定寄付 ①年次基金寄付と②恒久基金寄付は「使途を指定しない寄付」ですが、この使途指定寄付は一定の財団プログラム(具体的にはマッチング・グラント、ポリオ・プラス、ポリ

オ・パートナー)に対して行い、資金の使用予定が具体的に定められています。

財団はこのような寄付による収入を投資したり、その収益から利益を得ることはできません。その代わりにクラブが具体的に指定した使途に直接回されます。

本年度、当クラブは今後、年間ポリオ撲滅のためのチャレンジ・グラント(ゲイツ財団補助金)として1人15ドル負担して頂きたく、これは会費より自動徴収させて頂きます。

ではここで、「ロータリーの2億ドルのチャレンジ、ポリオ撲滅・終わりは間近」DVD(約10分)をごらんになって下さい。DVDスタート

最後にもう一度、「1人最低110ドルの年次基金寄付」をお願いして本プログラムを終了いたします。ありがとうございました。

